

# 指定管理者が行う公の施設の管理状況報告（令和4年度分）

＜県の評価等＞

施設所管部名：県土整備部

## 1 指定管理者の概要等

施設の名称及び所在	県営都市公園 亀山サンシャインパーク（亀山市布気町 801 番地 1）
指定管理者の名称等	サンシャインパークGM 代表者 亀山サンシャインパーク株式会社
指定の期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
指定管理者が行う管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園の維持修繕及び巡視点検に関する業務</li> <li>・公園の利用者への案内に関する業務</li> <li>・条例に基づく公園の利用時間の変更、公園内の行為の制限、利用の禁止又は制限</li> <li>・公園の利用の促進</li> <li>・その他の業務</li> </ul>

※指定管理者が変わった場合、前年度の評価は斜線を記入していません。

## 2 施設設置者としての県の評価

評価の項目	指定管理者の自己評価		県の評価		コメント
	R3	R4	R3	R4	
1 管理業務の実施状況	B	B			植物管理や公園施設の管理を適切に行った。 また、地元ボランティア団体（愛護会）と協力して花壇整備を定期的に行うなど、特色ある管理を行った。
2 施設の利用状況	B	B			公園ホームページや亀山市広報、観光情報誌などを活用した情報発信を行うとともに、感染症対策を行った上でハイウェイオアシス館との連携イベントなどを開催し、公園の利用促進に努めた。
3 成果目標及びその実績	C	B	+		年間利用者数は、成果目標の 81 万人に対し、利用者数 834,994 人となり、目標を達成した。

※「評価の項目」の  
 県の評価： 「+」（プラス） → 指定管理者の自己評価に比べて高く評価する。  
 「-」（マイナス） → 指定の自己評価に比べて低く評価する。  
 「 」 （空白） → 指定管理者の自己評価と概ね同じ評価とする。

総括的な評価	<p><b>（指定管理者の評価に対する県の評価）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「管理業務の実施状況」は、業務仕様書に基づき適切に行っており、指定管理者の自己評価と同じ評価とした。</li> <li>・「施設の利用状況」は、昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響で集客が困難な中、感染防止対策を徹底した上でのイベント開催や、Web及び観光情報誌、亀山市広報を活用した情報発信等を行って集客に努めたことから、指定管理者の自己評価と同じ評価とした。</li> <li>・「成果目標及びその実績」は、公園利用者数が目標値の 103.1%となり、目標達成となった。これは、感染防止対策を徹底しながら、利用者が安全・安心に利用できるような適切な管理業務を行うとともに、自主事業の実施等で公園の利用促進に努めた結果といえることから、県としても指定管理者の自己評価と同じ評価とした。</li> </ul> <p><b>（今後の課題又は指定管理者への期待）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者には、ハイウェイオアシスであることや、ボランティア活動など地域とのつながりがあることを活かして、利用者の安全確保に向けた施設の適切な維持管理の徹底とともに、高速道路利用者からも、地域住民からも愛される公園をめざした管理運営を期待する。</li> </ul>
--------	--

<指定管理者の評価・報告書（令和4年度分）>

指定管理者の名称：サンシャインパークGM

1 管理業務の実施状況及び利用状況

(1) 管理業務の実施状況

① 亀山サンシャインパーク事業の実施に関する業務

〔1〕維持管理業務

- 芝刈りや除草、枯損木や突出枝木の伐採・剪定、生垣や寄植えの剪定、園内清掃を適切に実施して、園内環境の保全に努めた。
- 地元ボランティア団体（愛護会）と協力して定期的に花壇整備を実施することで、地域とのつながりを深めるとともに、園内の景観美化につなげた。

〔2〕運営業務

- HPやブログ、亀山市広報、観光情報誌等により、イベントや公園情報の発信に努めた。
- 感染症対策を徹底しながら、イベント等の開催に努めた。

(主な開催イベント)

実施日程	内容	参加人数
5/3～5/5	2022 GW 感謝祭（こどもスケッチコンクール、抽選会等）	3,700人
8/7	親子でチャレンジ「親子カヌー教室」	46人
11/6	秋のフェスティバル（働く車展示試乗会、缶バッチをつくろう、花苗無料配布、健康チェック等）	830人
12/11	クリスマスリースづくり親子体験	11組 38人
12/6～1/22	冬のイルミネーション（LED） エントランス広場	3,500人
1/1～1/3	2023 お正月イベント「新春祭」（商品券進呈、振る舞い餅等）	2,100人

② 施設及び設備の維持管理及び修繕に関する業務

- 給水設備等は専門業者に委託して、適切に点検を実施した。
- 指定管理者による修繕等の主な実施状況は次のとおりである。  
ネット改修（キッズランド）、塗装・目隠し板修繕（西駐車場・BBQ ランドトイレ）、ベンチの座板取替（計7か所）、水銀ランプ交換（2か所）、照明柱根巻修繕（2か所）

③ 県施策への配慮に関する業務

- 障がい者団体の利用に際し、バス駐車場スペースを優先確保した。〔人権尊重社会の実現〕
- スタッフに女性や高齢者を採用するとともに、性別・年齢が多様な地元ボランティア団体（愛護会）の協力で園内美化・花壇緑化を定期的実施した。〔男女共同参画社会の実現〕

④ 情報公開・個人情報保護に関する業務

- 各種規程に基づき適切に実施した。なお、令和4年度に文書の開示請求はなかった。
- 個人情報保護責任体制を明確にし、個人情報を含む資料等は、鍵付きロッカーで保管した。

⑤ その他の業務

- バーベキュー道具の販売・レンタルの実施
- 園内3ヶ所（西駐車場、北駐車場、エントランス）の掲示板を用いた来園者への情報提供
- 県が策定した「県営都市公園の利用に関するガイドライン」に基づき、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を適切に行った。

(2) 施設の利用状況

<目標>	年間公園利用者数	810,000人			
<実績>	年間公園利用者数	834,994人	(前年度: 690,474人)	対比:	120.9%
	(内訳) 巡回による把握人数:	79,592人	(前年度: 86,637人)	対比:	91.9%
	オアシス館利用者数:	741,703人	(前年度: 597,942人)	対比:	124.0%
	バーベキューランド:	2,228人	(前年度: 1,451人)	対比:	153.5%
	イベント等の利用者:	11,471人	(前年度: 4,444人)	対比:	258.1%
【団体利用】	学校利用（遠足等）	14件	計	922人	
	地元まちづくり協議会イベント				
	高速道路会社の総合消防訓練				

## 2 利用料金の収入の実績

1,320 円
●有料施設の利用に伴う収入 有料施設がないため該当なし
●行為許可に伴う収入 ロケーション（動画撮影：三重テレビ） 1 件 1,320 円

## 3 管理業務に関する経費の収支状況

（単位：円）

	収入の部		支出の部		
	R3	R4		R3	R4
指定管理料	22,665,000	22,600,000	事業費	16,243,383	17,398,116
利用料金収入	4,000	1,320	管理費	4,939,139	5,108,863
その他の収入	129,600	129,600	その他の支出		
合計 (a)	22,798,600	22,730,920	合計 (b)	21,182,522	22,506,979
収支差額 (a)-(b)	1,616,078	223,941			

※指定管理者が変わった場合、前年度の収支状況には斜線を記入しています。

※参考

利用料金減免額	－（減免実績なし）
---------	-----------

## 4 成果目標とその実績

成果目標	年間公園利用者数 810,000 人
成果目標に対する実績	年間公園利用者数 834,994 人
今後の取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の老朽化に伴う適切な修繕及び芝生等植栽管理に留意し、引き続き、公園景観の維持と利用者への安全確保に努める。</li> <li>高速道路施設と都市公園施設が一体となったイベントの企画を行うとともに、地域の繋がりを大切に管理運営に努める。</li> <li>公園施設の経年劣化に伴う改修について、県と協議を重ね、利用者の安全に努める。</li> <li>利用促進のためのイベントだけではなく、公園自体の魅力を高める手法の確立に向け、県と指定管理者との役割分担を踏まえて協議検討を進める。</li> <li>ハイウェイオアシスであることから利用者の殆どが高速利用者である状況を踏まえつつ、旅行者と地域利用者のバランスを考慮して運営管理に努める。</li> </ul>

## 5 管理業務に関する自己評価

※指定管理者が変わった場合、前年度の評価は斜線を記入しています。

評価の項目	評価		コメント
	R3	R4	
1 管理業務の実施状況	B	B	<p>本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行いながら、各種イベントを徐々に再開した。また、イベント時や平常時に、個人情報に留意し、利用者アンケートにより現在の利用者意向の把握に努めた。</p> <p>前年度同様に園内巡回やトイレ清掃を毎日行い、「清潔・綺麗・安全な公園」を目指した維持管理を行った。令和4年度は、トイレの塗装工事や木製ベンチの座板取替、照明灯の修繕等を行った。緑化促進については、花苗の無料配布を春と秋の2回行い、また、ボランティア団体と協働で、エントランス広場の花壇緑化を実施した。</p>
2 施設の利用状況	B	B	<p>本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の施策により、本公園の特色（ハイウェイオアシス）である高速道路利用者の減少が、回復傾向に転じた。発熱時等の公園やバーベキュー施設の利用自粛を呼びかけており、巡回による公園利用者数は減少したが、イベント等の利用者は前年度より増加した。新聞や雑誌、テレビ等、各種マスコミを通して、イベントや公園施設の案内を掲載することで、公園のPRに努めた。</p>
3 成果目標及びその実績	C	B	<p>年間公園利用者数は 834,994 人となり、成果目標の 81 万人に対して 103.1%の達成率となった。</p>

※評価の項目「1」  
の評価 :

- 「A」 → 業務計画を順調に実施し、特に優れた実績を上げている。  
 「B」 → 業務計画を順調に実施している。  
 「C」 → 業務計画を十分には実施できていない。  
 「D」 → 業務計画の実施に向けて、大きな改善を要する。

※評価の項目「2」  
「3」の評価 :

- 「A」 → 当初の目標を達成し、特に優れた実績を上げている。  
 「B」 → 当初の目標を達成している。  
 「C」 → 当初の目標を十分には達成できていない。  
 「D」 → 当初の目標を達成できず、大きな改善を要する。

総括的な 評価	●上記の評価に至った根拠	
	管理業務	草刈り・全体除草を各5回実施するなど利用者の安全確保を第一に維持管理を行い、利用者アンケートの結果も高評価だった。
	利用促進	ハイウェイオアシスとして高速道路施設と合同のイベント実施や、新聞や雑誌、テレビ等、各種マスコミを通して、イベントや公園施設の案内を掲載し情報発信に努めた。
	成果目標	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、発熱時等の体調不良時は、公園やバーベキュー施設の利用自粛を呼びかけているが、公園利用者数は成果目標を達成（103.1%）した。
	●残されている課題	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>経年劣化による、施設維持管理費の増加（園路舗装・照明・遊具・休憩施設）</li> <li>イベント実施による集客効果は一過性のものであり、公園自体のポテンシャルを上げることで、継続的な利用促進に繋げる必要があると考える。</li> </ul>	
	●その他	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート調査（イベント時含む）において、全体的に高い満足度を確認でき、利用者属性別でも高速道路利用者・地域住民双方に喜んでいただいた。</li> <li>コロナ禍で取り止めていたイベントを徐々に再開して、県内外の公園利用者に対するサービスの向上に努めることができた。</li> <li>ハイウェイオアシスとして高速道路施設と公園施設を一体で管理運営し、相互に利用促進をはかることで、公園の価値を高めることができた。</li> </ul>	